

平成30年度第2期データヘルス計画進捗状況

区分	番号	実施内容	平成30年度取組状況	平成30年度実施量	平成30年度実績見込
重症化予防	1	糖尿病性腎症重症化予防事業	糖尿病性腎症の重症化リスクがある者に対し、文書・電話による医療受診勧奨、訪問保健指導(口腔ケアの推進を含む)を実施。	参加医療機関数 40医療機関 保健指導参加者数 50人	医療機関数36 保健指導59人 (H30.12月現在)
	2	高血圧症予防事業	重症化のリスクが高い高血圧の対象者へ継続的な保健指導を実施。(平成31年3月実施予定)	保健指導実施人数 40人	40人
	3	【新規】個人の状況に合わせた啓発	生活習慣病が重症化するリスクの高い方へ個人毎にアドバイスを記載した啓発通知を送付。	啓発実施件数(通知・電話計) 800件	2,000件
	4	資料提供による啓発活動後押し	地区別の健診データ等の資料を提供し、保健師や保健推進員による啓発活動の後押しを行った。	資料を活用した啓発の実施回数 10回	7回 (H30.12月現在)
啓発	1	【新規】地区ごとの啓発	保健師による地区の啓発活動に地区別の健診データ等を用いた資料を活用するため、地区保健師と会議を行い、地区の傾向や効果的な啓発方法について検討し、啓発用チラシを作成。	地区の傾向に応じた啓発の実施回数 毎年度70回	42回 (H30.10月現在)
	2	【新規】啓発媒体ごとの効果検証	啓発媒体の効果を検証するために、特定健診受診時にアンケートを実施し、その効果を平成31年度事業に活用するため、検証作業を実施。(平成30年度中から着手)	効果検証の実施 毎年度1回	31年度実施に向け 作業中
	3	【新規】特定健診未受診者へタイプ別受診勧奨	特定健診未受診者を年代(若年層)、地区、医療機関への受診状況、特定健診の受診習慣(新規対象者・隔年の受診者等)のタイプ別に分類し啓発を実施。	勧奨件数(電話・通知計) 毎年度10,000件	電話18,292件 通知18,000通
	4	【新規】インセンティブ提供	平成31年度から実施する特定健診受診者に対するインセンティブについて、健康まつりでアンケートを実施し、提供物を決定し、周知方法や作業手順について整理。(平成30年度中から着手)	提供件数 (目標値は提供方法決定時に設定)	31年度実施に向け 準備中
	5	健診結果・診療情報提供事業の拡充	未受診者に対する通知による受診勧奨の際に、診療情報提供事業について啓発を実施。(20,000通送付)	診療情報の提供数 毎年度15件増加	53件 (H31.1月現在)
	6	【新規】医療機関へ健診趣旨の再周知	平成31年度から開始する特定健診実施医療機関との受診率向上策等に関する研修会・意見交換会の実施に向け、川越市医師会と調整。(平成30年度中から着手)	研修会実施 毎年度1回	31年度実施に向け 調整中
環境	1	【新規】医療機関等との連携	平成31年度からの医療機関向けアンケートの実施に向け、医師会との話し合いの機会を持ち、今後の進め方について、意見をいただいた。(平成30年度中から着手)	アンケート実施及び資料提供 毎年度1回	アンケート作成中
	2	庁内他部署との連携	ときも健康プロジェクトにおける情報交換、特定健診等事業の受診率向上に向けた意見交換の実施。他部主催イベント等で特定健診をPR、健康まつりで複数部署のチラシを配布。	庁内会議参加数 毎年度5回 他部の教室・イベント等の紹介数 毎年度3件	庁内会議5回 イベント・教室紹介5件
	3	関係団体等との連携	各関係団体(医療保険者、民生委員、保健推進員、介護予防・介護関係団体等)への情報提供等。	協力関係団体数 10団体	10団体